

24. 腫瘍学

Medical Oncology

【1】期間 2020.12.7~2020.12.11

【2】講座の目的

がん専門医を育成するためには、臨床腫瘍学の卒前教育を充実させることは極めて重要である。従来の臓器別の医学教育から横断的な腫瘍学に関する教育を行い、知識を身につける必要がある。

そこで、腫瘍学コースでは実地診療に直結する内容や、がん対策基本法にもとづき、社会とがん患者さんのかかわりを含めた実践的な教育プログラムを作成した。このコースが医学生の卒前教育のレベル向上および専門医育成に役立つことを期待している。

【3】担当教員（◎は主責任者）

責任者 ◎磯部威（教授，呼吸器・臨床腫瘍学）

学習指導教員 北垣 一（教授，放射線医学），玉置幸久（准教授，放射線腫瘍学），

中谷俊彦（教授，緩和ケア），田村研治（教授，先端がん治療センター）

田島義証（教授，消化器・総合外科学），京 哲（教授，産科婦人科学）

原田 守（教授，免疫学）、鈴木律郎（教授，腫瘍・血液内科）

津端由佳里（講師，呼吸器・化学療法内科），中尾美香（助教，先進医療管理センター）

担当講座：呼吸器・臨床腫瘍学，放射線医学，放射線腫瘍学，緩和ケア，先端がん治療センター，消化器・総合外科学，産科婦人科学，先進医療管理センター

【4】一般目標 [GIO (General Instructive Objective)]

一般目標：臨床腫瘍学について理解する。

- 1) 腫瘍学における基本的診療技能について説明できる。
- 2) 腫瘍診断学について説明できる。
- 3) 標準的治療の概念と適応について説明できる。
- 4) がん化学療法有害反応とその対策について説明できる。
- 5) 緩和ケアの実践について説明できる。
- 7) がんの臨床研究、医療倫理について理解する。

【5】総合評価

学習効果を筆記試験で評価する。出席状況の評価も考慮する。

フェーズが上昇した場合は、課題提出にて評価する。

【6】参考図書（◎は学生購入推薦図書，他は図書館に備えてあります）

1. Devita, Hellman, and Rosenberg' s Cancer: Principles & Practice of Oncology 9th edition
2. 新臨床腫瘍学 改訂第5版 日本臨床腫瘍学会 南江堂 16,000円
3. 入門腫瘍内科学 改訂第3版 日本臨床腫瘍学会 南江堂 3,850円
4. What' s New in Oncology がん治療エッセンシャルガイド 改訂第3版 南山堂 27,980円
5. がん診療レジデントマニュアル 第8版 医学書院 4,400円
6. がん診療 UP TO DATE 日経BP社 8,400円